

市政フラッシュ

8/21

第13期留学生、中国廈門へ出発!



9月から1年間、友好都市・中国廈門市の市立廈門理工学院へ派遣される當間菜月さんが出発を前に、12期生の伊野波なつさんとともに松川副市長を表敬訪問しました。當間さんは「現在大学で沖縄の方言を研究しているが、中国の方言にも関心がある。アルバイトとしてエイサーを行っているので、機会があれば現地でも披露したい」と留学への意気込みを語りました。

9/4

キャンプフォスターで津波避難訓練!



防災週間(8/30~9/5)に伴い、米軍施設キャンプフォスターにおいて津波避難訓練が行われました。訓練には宜野湾市伊佐区と北谷町北前の住民や両市町の防災担当や消防職員、社会福祉協議会の職員等が参加しました。北前ゲートからゲート7(海軍病院近くのゲート)までの避難経路を約20分かけて歩行し、津波警報などが発令された際の避難経路の確認を行いました。

9/9

米軍機による夜間騒音に抗議



米軍機による夜間騒音および、米軍人の酒気帯び運転が相次いでいることに対し、佐喜真市長は沖縄防衛局長および第三海兵遠征軍司令官・沖縄地域調整官へ抗議を行い、市民への負担が特に大きい夜間飛行の中止と米軍の綱紀粛正を強く求めました。

9/11

伊佐区へ住宅用火災警報器を配布



平成26年度住宅用火災警報器・住宅用消火器配布等モデル事業として、(一社)全国消防機器協会より伊佐区自治会へ住宅用火災警報器100個および消火器25本の配布が決定しました。高齢者世帯に対し無料で住宅用火災警報器等を配布する事業で、住宅防火対策の推進を目的としています。

9/10

山口沖縄担当大臣来訪



9/17

菅官房長官、西普天間を視察



9/23

江渡防衛大臣来訪



9月10日に山口沖縄担当大臣、17日に菅官房長官、23日に江渡防衛大臣が本市を訪れ、西普天間地区や普天間飛行場を視察しました。佐喜真市長は普天間飛行場の一日も早い返還と、返還されるまでの間の基地負担軽減及び、返還が予定されているキャンプ瑞慶覧西普天間地区の跡地利用計画への協力を求めました。